

半定量イオン試験紙 シアン化物 (MN91318)

取扱説明書

国内総発売元

株式会社 アイシス

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

《内容品》

カラースケール付きアルミニウム容器(試験紙 100 本入) : 1 個、試薬 Cyanide-1 《緩衝剤》 : 1 個、試薬 Cyanide-2 《クロラミン、ピリジン》 : 1 個、5mL 容器 : 1 個、薬匙 : 1 個

《取扱上の注意》

1. 試験紙および試薬に触れる際は必ず研究用手袋を装着してください。指示薬により皮膚に炎症を起こす恐れがあります。
2. 測定後の試験紙の変色は、時間経過によって変化する場合があります。

《使用法》

1. 必要数の試験紙をアルミ容器から取り出し、直ちに容器の栓を閉めます。
2. pH10 未満に調整したサンプル溶液で 5mL 容器を共洗いし、5mL のラインまで溶液を注ぎます。
3. 試薬 Cyanide-1 を付属の薬匙で 1 杯溶液に加えます。
4. 試薬 Cyanide-2 を 5 滴溶液に加え、静かに振り混ぜます。
5. 直ちに 4. で準備したサンプル溶液に試験紙を 45 秒間浸した後、取り出します。
6. 試験紙に付いた余分な液を取り除き、10 秒以内に測定部をカラースケールと比較/照合し判定します。
7. シアン化物イオン(CN⁻)の存在で測定部は白色から赤紫色に変色します。

《妨害》

- 1mg/L 超のチオシアン酸イオン(SCN⁻)もシアン化物イオンと同様の変色を示します。また 5mg/L 以上のヨウ化物や臭化物、20mg/L 超の硫化物イオン(S²⁻)はシアン化物イオンの変色を減衰、もしくは妨害します。
- pH が 10 以上の場合、付属の緩衝剤では測定に適した pH6~7 に調整できません。この場合は測定の前に溶液に希硫酸を加えて pH を 6~7 に調整してから測定を行います。

《後始末》

検出/測定が終了したサンプル溶液と試薬 Cyanide-1 と Cyanide-2 が入った容器等は十分に洗浄・乾燥をさせてから次の検出/測定に望みます。使用後の試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自治体の条例に従い廃棄してください。

《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所に保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。